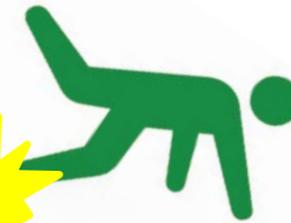


舗装のポットホール・クラック

固まるアスファルトで

補修しませんか？

簡単



TOA

常温合材

固まるアスファルト  
コールドパーミックス

固まるアスファルト



東亜道路工業株式会社

固まるアスファルト 20kg袋詰め  
コールドパーミックス

施工方法

東亜道路工業株式会社

全天候型、高耐久性「オレンジの香り」のする常温補修材

# 固まるアスファルト コールドパーミックス



## 準備

- 手袋など、保護具を使用してください。
- 掃除道具、スコップ、レーキ、左官コテ、砂など

## 清掃

- ほこりや小石、枯葉など取り除いてください。
- アスファルト乳剤は不要です。
- 全天候型ですので、水分があっても施工できます。



◆下地が軟弱な場合は、碎石で、路盤を作るときれいに仕上がります。  
◆オレンジの香りが揮発すると固まります。  
(気候により、揮発に時間がかかり半日~1日で固まることもあります)



◆施工厚さは、5cm以下が最適。  
(6cm以上は、揮発に時間がかかり固まりにくい事があります)  
◆スコップなど付着防止をするときはシリコンスプレーを吹き付け使用してください。

## 敷きならし

- 袋を開封し、穴より少し多めに入れてください。
- スコップ・レーキなどでならします。
- 余盛りは、1~2cm程度にしてください。



## 施工の目安

1袋あたり 厚さ 3cmで 約0.3㎡施工  
1㎡あたり 約 3袋使用

## 転圧

- 転圧タンパ・振動プレートなどで転圧します。
- 小規模の場合は、スコップやコテで叩いてください。



左官コテ



スコップ



タンパー



プレート

## 養生

- 完了後、ベタツキが気になるようでしたら、石粉や砂を軽く撒いて完成です。
- 天候等条件により、固まるまで時間がかかる場合があります。



◆養生に、大量の砂やベニア板、鉄板等を敷くと添化剤が揮発できず固まらないことがあります。